

No.79

会 報

1997 (平成9年) 1月1日 Shizuoka Consulting Engineers Association 静岡県技術士協会

事務所 〒421-12 静岡市牧ヶ谷 2078 (社)静岡県産業技術協会内 (TEL 054-278-3611 FAX 054-278-3613)

会 長：伊藤 和美 専務理事：石川 正人

編集担当者 海野 泰一 金澤 啓悟 森 稔夫

振込口座：静岡銀行 登呂支店 普通預金 0340870 静岡県技術士協会 会計担当 寺田 洋子 (054-285-0549)

新年の御挨拶

会 長 伊藤 和美



明けましておめでとうございます。

本協会も設立して32年目を迎え、成熟期にはいり、会員全員が活力に満ちそれぞれの立場で業務に邁進され、本協会の充実、向上に努められることを念じて居ります。

さて、本協会会員も年々増加し、現在160名を数えるにいたりました。一昨年あたりから年10名を越える入会者があり、各回の例会も40名に近い出席者で盛況になってまいりました。これもひとえに先輩諸氏の様々な活躍が認識された結果ではないかと誌上をお借りして感謝申し上げます。

本年度当協会の事業方針と現況でありますが、
☆静岡県技術士協会の認識度の高揚

部門によっては、制度のなかに取り込まれて活用されており、業種によっては非常に高い一方、全般にはまだまだと云った感が強いものがあります。

最近、極く限られた範囲であるが、新たに部門が追加された事などから拡大の方向ではありますが、更なる努力が必要とされます。

☆業務開拓

本年度も3団体から、監査業務、調査、指導等について依頼され実施されています。

☆組織の強化

資格社会とまで言われて居ります今日の社会情勢を反映し、技術士の受験者は年々増加傾向にあります。昨年度は静岡県関係の合格者も23名を数えて

おります。新規合格者の方で、合格と同時に入会された方もおりますが、協会としても入会の勧誘を積極的に行っております。

また、技術士補の方で日本技術士会に入会されている方にも当協会への入会を働きかけているところです。

協会として、会員数の増加が技術士の認識度の高揚に繋がりますから、未加入者の情報が得られ次第積極的に会員の獲得に努めておりますので会員の方々に情報がありましたらご連絡下さい。

また、会員相互の研鑽、交流の場作りの観点から、本年度第4回の例会は、会員による研修会を開催したところでありますが講師の持ち時間が不足するほど熱心に好評裡に開催出来ました。各会員の取得している技術についての経験、知識で会員相互の研修会も年、複数回開催の持続も充分可能と確信したところであります。各会員の今後の切なる協力をお願い致します。

私といたしましても、会員はじめ役員の方々のご支援、ご協力を頂き微力ではございますが静岡県技術士協会の発展のために今年もねばり強く頑張る所存であります。

最後になりましたが、本年も、会員の皆様も技術者のリーダーとし元気よく活躍されますよう、心から祈念して新年のご挨拶と致します。

新年にあたり



副会長 望月 圭祐

あけましておめでとうございます。

昨年心温まるご好誼を戴きまことに有り難うございました。本年も宜しく願い申し上げます。

さて、印象に残った創立30周年記念行事を丸く一年読みし、この年でわが協会は32歳を迎えることになりました。これからも会員諸侯の熱心な協力と積極参加を得て、末永く輝かしい存在を強調することでありましょう。

年頭に当たり格調の高い論説をと考えてみましたが、空虚な論となりそうなので、いっそ生々しい話と致しました。

昨11月、小生が所属している日本労働安全衛生コンサルタント会から、『労働安全・労働衛生コンサルタントの活動等に係わる実態調査報告書』が公表されました。これを紹介致しましょう。同会は、労働安全衛生法に規定されたコンサルタントをメンバーと致しますので、業務の性格上からも日本技術士会とは隣り合わせの関係にあると思います。わが協会のメンバーの人々にも身につまされるものと思います。

報告書 要約

1. 労働安全衛生コンサルタント会 会員総数；1,679名
内 静岡県在住者；52名
静岡県技術士協会会員；9名
2. アンケート回答者数；983名 回答率；65.1%
3. コンサルタントのほかに所有する資格（回答者全員のうち）

技術士	158名	16.1%
一級土木施工管理士	87名	8.8%
社会保険労務士	65名	6.6%
第一種電気主任技術者	21名	2.1%
一級建築士	18名	1.8%
医師	82名	8.3%
歯科医師	82名	8.3%
作業環境測定士	79名	8.0%
その他		
4. 年齢分布（回答者のみ）

明治生まれ	14名	1.4%	平均年齢85.1歳
大正生まれ	259名	26.5%	平均年齢72.4歳
昭和生まれ	704名	72.1%	平均年齢60.4歳
5. コンサルタント活動の現状

専業でコンサルタント業務をしている。	118名	12.0%
兼業で（企業外）でコンサルタント業務をしている。	180名	18.3%
兼業で（企業内）でコンサルタント業務をしている。	139名	14.1%
合計	437名	44.5%

以下次頁に続く

6. コンサルタント業務の実績

1名当たりの平均従事日数	57.4日
1名当たりの平均事業所数	17.0事業所
1名当たりの平均集団数	4.0集団

7. 労働安全衛生業務による年間総収入額

百万円未満	246名	25.0%	記載者中	57.9%
百万円以上 三百万円未満	75名	7.6%	〃	17.6%
三百万円以上 五百万円未満	37名	3.8%	〃	8.7%
五百万円以上 一千万円未満	37名	3.8%	〃	8.7%
一千万円以上 二千万円未満	19名	1.9%	〃	4.5%
二千万円以上 三千万円未満	8名	0.8%	〃	1.9%
三千万円以上	3名	0.3%	〃	0.7%
記載なし	558名	56.8%		

以上のとおりで前回の調査時点より状況は良いほうに向いているようですが、制度発足以来20余年を経過するというに、労働安全・衛生コンサルタントとしての企業外での開業者は約30%に過ぎず、専業者に至っては12%に過ぎない。また年間総収入も300万円未満が33%も存在するということは、水と安全はタダという日本の風土の中でのコンサルタント経営の難しさを物語るものであります。

雨水利用について



副会長 渡辺 佐一郎

雨水を活用して地域の水環境を再生する運動に参加して10数年となります。

この雨水利用についての「雨水利用東京国際会議」が1994年8月に東京で開催され、そこで次のような宣言がなされましたので、御笑読いただきたいと思います。

雨水利用東京宣言

雨水は気候や風土、地域の特性はあるものの、だれもが平等に手に入れることができる資源です。そして雨は地球の中を循環しながらすべての生命を支えています。

私たちは世界各地のさまざまな雨水利用の英知に学びながら、都市の水源の自立をはかり、都市の水環境をよみがえらせ、都市の再生をはかりたいと思います。

日本には世界の年間平均降水量の二倍近い雨が降ります。しかもおおよそ四日に一度は雨が降ります。世界の中でこんなに雨に恵まれた国はありません。このことは日本に独特の雨の文化を育むことを可能にしました。夏の夕立のすがすがしさ。虹の美しさ。雨垂れの音。四季折々の雨の匂い。雨乞いとててるぼうず。雨に親しみ、雨と遊び、雨に恐れ、雨を敬う。雨こそが人間の豊かな感性を育んできたといっても過言ではありません。私たちは、今回の雨水利用東京国際会議をきっかけに、世界の雨の文化に学びながら、もう一度このすばらしい日本の雨の文化を暮らしの原点から見直し、都市と雨の共生を目指します。

以下次頁に続く

私たちは、雨水をもっと大切にしたい、もっと有効に利用したいという思いを込めてここに高らかに宣言します。

- 1.世界の年間平均降水量の二倍近い雨が日本に降ります。私たちはこの雨を有効に利用し水源の自立を目指します。
- 2.きれいな空にはきれいな雨が降ります。私たちは生命や文化を育む雨を汚さないようにするために、きれいな空を取り戻します。
- 3.都市は雨を排除してきたため、熱い、乾いたまちになってしまいました。私たちは雨を地下に浸透して都市の水環境をよみがえらせ、まちにうるおいを取り戻します。
- 4.私たちは墨田区で開かれたこの会議をきっかけに、長い年月をかけて培われてきたすばらしい日本の雨の文化を見直し、雨とともに生きるまちをつくります。
- 5.私たちは雨水利用を行う世界中の人たちと手を組み、雨水利用で地球を救う輪を広げます。

1994年8月6日

雨水利用東京国際会議実行委員会

新規加入会員紹介

1: 生年月日 2: 自宅 3: 部門 4: 合格年 5: 勤務先



織田 重和

1: 1952.3.9
2: 静岡市沓谷1-25-22-201 054-209-3008
3: 建設
4: 1996年
5: 住友建設(株)
静岡支店



堀 治

1: 1953.12.11
2: 静岡市銭座 8-2 054-346-0347
3: 建設(技術士補)
4: 1988年
5: 服部エンジニア(株)

例会のお知らせ

2月例会

2月14日(金)

フジ写真フィルム(富士宮市)工場見学
ご案内は、その都度いたします。皆さんの一人でも多くの参加を!
なお、今年度より、不参加の方の連絡は不要としましたのでご承知おきください。

お願い

☆年会費納入のお願い

会費6,000円/年

まだ年会費を納めていない方は、下記会計
あて納入願います。

振込口座: 静岡銀行 登呂支店

普通預金 0340870 静岡県技術士協会
会計担当 寺田 洋子 (054-285-0549)

☆編集後記

謹賀新年

明けましておめでとうございます

本年も宜しくおねがいします

平成9年元旦

編集子、海野 泰一、金沢 啓悟、森 稔夫

